

「COOL CHOICE」普及啓発に資する「ナッジ」の応用手法の研究と適用

活動地域  中部地方 (富山、石川、福井、長野、岐阜、三重、愛知)



ナッジ追加例エコハウス見学チェックシート

課題

地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE」を推進する普及啓発について、現場で効果的に活用できる手法の枠組みを構築することは重要な課題である。

目標

社会行動への介入の考え方である「ナッジ」の応用手法を検討し、実地に活用して検証することにより、普及啓発の枠組みを構築することを、3年間の研究の最終目標とした。



今後の展望

本研究で得られた知見に基づき、中部地方の地域センターを皮切りに、全国の地域センターや基礎自治体において、普及啓発を構造的に企画するとともに様々なデザイン領域でナッジ適用手法を活用することが期待できる。

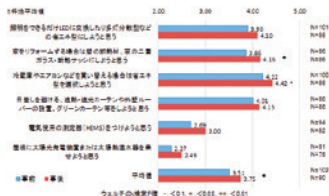
ひろげる助成

2年目

調査研究

活動内容と成果

昨年度の事例調査の結果を踏まえ、中部地方の地球温暖化防止化活動推進センター(地域センター)参加の研究会を通じて、普及啓発事業へ新規にナッジを追加し、その効果を検証した。8事業10事例の分析を行った結果、8事例においてナッジの効果が検出された。これらの成果を踏まえガイドライン素案として「意識を押しCOOL CHOICEを広げよう！普及啓発改善のための「ナッジ」活用ガイド」ppt版を作成した。



新規ナッジ追加の効果

ナッジ応用検証事例 **10事例**

ナッジ活用事業アンケート調査 **1,576件**

今年度計画の達成度 **100%**

目標達成度 **65%**

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

新規ナッジ効果を測定する検証を、各センターが本務とする既存の普及啓発で行うにあたり、条件を整理し効果を抽出する点。

■ 工夫した点

当初予定した意識調査だけでなく、アンケート協力の割合や、検針票提出率などの行動データ収集のため追加調査を実施した。

〒461-0005
愛知県名古屋市中区東桜二丁目4番1号
電話：052-934-7295
E-mail：kikaku@kankyosoken.or.jp
HP：http://www.kankyosoken.or.jp/

